

Saitama Ladies



keieisha Club

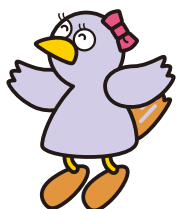


令和3年度 埼玉県荻野吟子賞表彰式



<https://slkc.org/>

埼玉県のマスコット
「コバトン」





サイタマ・レディース経営者クラブ

会長 栗田美和子

令和4年度は2019年12月から続く武漢からのコロナ禍が、世界的にウィズコロナの方向に進みだしましたが、新規にロシアのウクライナ侵略が令和4年2月24日から始まり、3か月を過ぎましたが未だ停戦や終戦に進まない状況が続いています。この侵略を発端として世界でエネルギー価格高騰と食品、地下資源などの原材料など多様な商品不足と価格高騰が続いています。

また、日本には高齢化課題もあり、労働人口の減少に歯止めがかかりません。今回のコロナ禍は100年前のパンデミック、スペイン風邪後の経済と世界に類似しているのではとされていますが、日本は大きな違いがあります。それは労働人口減少だと思います。海

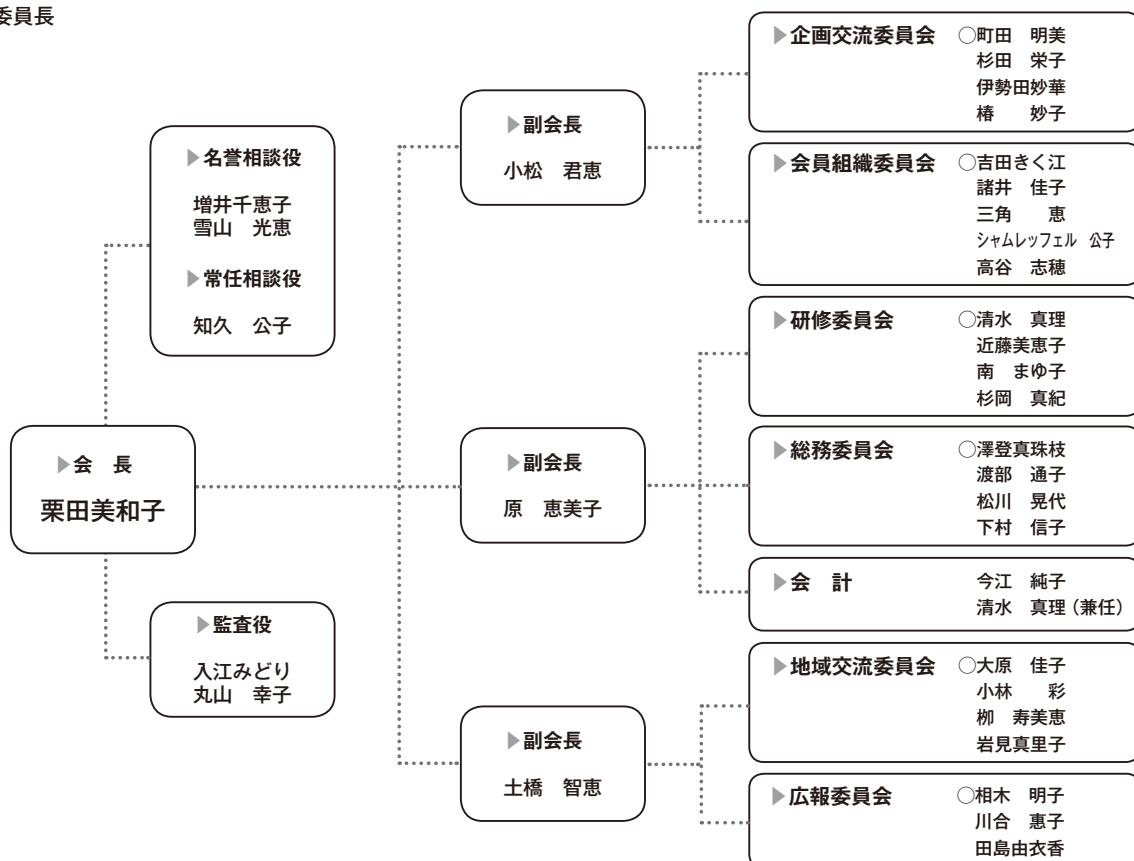
外から労働者の入国もコロナでまだ制限があります。

今後、日本での経営はエネルギーを含む原材料不足と高騰、そして労働人口の減少からの日本政府の移民課題の方向性を見据えて、向き合い解決していくことが必要です。

今年度はこの状況で今までの常識を打ち破り、今までの非常識と思う中にこれからの事業のオンリーワンを見出すことにチャレンジすることが大切だと思います。我々サイタマ・レディース経営者クラブは創立35年を迎えた団体です。日本でオンリーワンの団体として地域にあって良かった企業の成長に貢献していきます。

令和4年度組織図

○：委員長



令和 3 年度 埼玉県荻野吟子賞表彰式

当クラブが、埼玉県荻野吟子賞を受賞いたしました！

当クラブが、埼玉県荻野吟子賞（団体部門・大賞）を受賞致しました！

女性経営者・起業家育成に向け、勉強会や講演会、異業種交流を実施し、女性活躍を推進し、若い世代の育成にも尽力し、県内大学の「ダイバーシティ」を学ぶ講義や県内高校の経営を学ぶ授業への協力を行っていることが評価されたようです。



ここで、荻野吟子さんはどのような人物・経歴をたどった方なのかを簡単にご紹介いたします。

荻野吟子は、嘉永 4 年（1851）3 月 3 日、幡羅郡俵瀬村（現熊谷市俵瀬）の名主、荻野綾三郎、嘉与の五女として生まれました。吟子は、病気にかかり、生死をさまようほどの病状となり約 2 年間の入院を余儀なくされました。吟子は、入院中、男性の医師に診察される経験に羞恥と屈辱を覚えることに共感し、これが嫌で受診せず、命を落とす女性さえいることに嘆きます。女医の必要性を痛感し、吟子自身が女医となる決意をしたのでした。

退院後、東京女子師範学校（現お茶の水女子大学）に入学、卒業。私立医学校「好寿院」に入学、明治 15 年（1882）に優秀な成績で卒業。しかし、卒業後が正念場でした。当時の医師制度の下では、私立の医学校卒業生は、政府の行う医術開業試験に合格しなければ、正規の医師となることができなかったのです。今まで女性で医術開業試験を受けることができた者は



皆無でした。当時、女性が医師になることへの抵抗は非常に大きかったのです。

何度も医術開業試験に願書を提出しては、

日時 令和 4 年 2 月 7 日（月） 14:00 ～
場所 埼玉県知事公館 大会議室

荻野吟子賞とは（県ウェブサイトより）



写真提供：熊谷市

埼玉県では、本県出身で日本で最初の公認女性医師となった「荻野吟子」にちなみ、その不屈の精神を今に伝える先駆的な活動を通して、男女共同参画の推進に顕著な功績のあった個人や団体、事業所に「埼玉県荻野吟子賞」を贈っています。

却下されましたが、吟子は受験を諦めきれず、後に陸軍軍医総監や赤十字社長になる石黒忠恵を訪れ、助けを求めます。石黒は、内務省衛生局長の長与専斎に面会し、「女医にならない条文がない以上、試験を受けさせるべきだ。」とかけあいました。吟子は、ついに長与との面会を果たし、明治 17 年（1884）、ようやく女性の受験が認められたのでした。

明示 18 年（1885）3 月、吟子は、周囲の注目が集まる中、女性で唯一医術開業試験に合格し、医籍登録されました。ここに日本最初の公認女性医師、荻野吟子が誕生したのです。吟子はこの時、34 歳でした。

吟子は、その後、廃娼運動に熱心に取り組み、衆議院の婦人傍聴禁止撤回運動に参画し、女医の必要性、大学への女子の門戸開放及び医学部を備えた女子大学の設立を訴えるなど、女性の権利確立のために先頭に立って活動しました。大正 2 年（1913）6 月、親戚に看取られて、波乱多き一生を閉じました。

＊荻野吟子は、埼玉県が選定した埼玉ゆかりの三偉人の一人です。

出典：

『日本最初の女医 荻野吟子 不屈の精神と大いなる愛』
熊谷市教育委員会／埼玉県県民生活部男女共同参画課
『荻野吟子 ジョイのパイオニアは埼玉出身!』
埼玉県県民生活部男女共同参画課

関東図書株式会社 相木明子

新春講演会

演題 免疫力を高める食と音楽で感染症を予防する ～従業員の健康管理とモチベーションアップを目指して～

講師 埼玉医科大学短期大学 名誉教授 和合治久氏

新型コロナウイルス感染症パンデミックにより、1年間延期となっていた和合氏の講演が実現しました。和合氏からは、最初に人間の持つ免疫機能と免疫力を低下させる要因について、次に免疫力を高める食と音楽についてお話を頂きました。

■人間の持つ免疫機能と免疫力を低下させる要因について

人間には、感染の初期段階で病原体を排除する自然免疫と強力な病原体の感染を受けた時に発動する獲得免疫が備わっています。しかし、ストレスや不安等による感情悪や自然の音が少なくなり人口の音が増えた環境等々から、免疫機能が低下し、ウィルスなど粘膜面から粘膜上皮細胞に侵入する病原体に感染しやすくなっていると考えられるとのことです。免疫学的には、粘膜面から分泌される粘液が減少して、乾燥肌やドライアイ、ドライマウス、便秘症などが現れます。こうした問題点を克服するためには、(1) 日頃から体を守る免疫力を低下させない。(2) 日頃から自律神経を整えること。この(1),(2)の対策、方法についてお話を頂きました。

■免疫力を高める食材について

身近な食材の中に免疫力を支える免疫細胞を活性化させる野菜は存在するかについて、研究をされました。この研究の結果、特にキノコ類が機能を高めることが判明しました。さらにレンコンがアレルギー反応を強く制御する(花粉症に効果的)、一方、細胞性防御反応を高める作用を明らかにされました。

■免疫力を高める音楽について

さらに身近な音楽の中に、自律神経を整える作用があるか否かを追求しました。約4000Hzという高い周波数を含み、明るくシンプルな旋律の繰り返しと音の揺らぎが多く、心地よい和音が多用される楽曲としてモーツァルトの名曲を使用しました。その結果、音楽聴取によって①体表面の温度が上昇する、②唾液の分泌が高まり、唾液内の抗体IgAが高まる、③高い心拍や血圧が低下して安定する、④抑うつや不安に関

日時 令和4年2月8日(火) 15:00～16:30
場所 With you さいたま 埼玉県男女共同参画推進センター 4F 視聴覚セミナー室、Zoom
主催 サイタマ・レディース経営者クラブ、埼玉県
後援 (公財) 埼玉県産業振興公社



する気分が低減し、快い気分が上昇して癒される、⑤身体の不調(肩こりや目の疲労など)が改善する、その他リンパ球の機能が高まる、ストレスホルモンが減少するなど判明したということです。

以上のお話から、身近な食材や音楽を聴くことは低下した免疫力を高めて健康を維持する上で大きな役割を果たすことがわかりました。パンデミックを起こした新型コロナ感染症の予防策に、マスク着用、うがい、手洗い、3密回避、消毒等の物理的予防策があります。さらに免疫力を高める食材、音楽を加えて、社員と共に新型コロナウイルス感染症を乗り越えて行こうと思います。



me life woman (ミライフウーマン) 岩見真里子

埼玉県女性経営者支援セミナー

演題 「夏こそ入浴と睡眠を知り、美しく健康な毎日を過ごす」

講師 温泉入浴指導員（厚生労働省規定資格）

睡眠改善インストラクター（日本睡眠改善協議会認定資格） 石川泰弘氏

コロナ禍の環境で、運動ができない、朝食べない、経済への不安、オンラインへの不安など、コロナ禍前は、当たり前にあった“リアル”の良さが逆に感じられることになりました。

テレワークへの急激な変化が、ワークライフバランスを崩すことにもなり、仕事はしているものの体調が悪く、生産性が上がらないという声が多くあり、休息の在り方を考えることの重要性をお話しいただきました。

入浴についてのポイント

半身浴より、全身浴がおすすめです。理由は、肺を温めることが、血行を良くすることになるからです。温度設定が大切で、39～40度、血圧の高い人は熱いお湯には入らないこと。また、60歳を過ぎると体温は上がりにくい。

風呂に入ると血圧は下がるので注意する。（血流がとても大事で、YouTube アニメの「はらたく細胞」を参考にしてください。）

表面は、2～3分で温まるが、筋肉が温まるには10分ほどかかります。しかし、だらだらと入浴すると体に負担がかかります。皮脂は、弱アルカリ性のお湯で取れるので、ボディソープを使わず、お湯だけできれいになります。（ちなみに、42度のお湯では皮膚は乾燥してしまい、38度でしっとりします。）入浴前に水分を取り、基本は全身浴です。手浴、足浴をするのであれば、手を温めるほうが効果は早い。入浴剤は安全性を確認して使用してください。

睡眠について

日本人は、世界の中でも最も睡眠時間が短いそうです。不安があると人は、眠れないのですが、日本人は不安を感じやすいそうです。

体内時計が狂うと眠れない。深い眠りが、成長ホルモンを作る（栄養を吸収する）、成長ホルモンはタイミングであり、ゴールデンタイムではなく、最初の深い眠り（3時間）が大事。

日時 令和3年7月20日（火）15:30～17:00

場所 新都心ビジネス交流プラザ 4F 会議室、Zoom

主催 サイタマ・レディース経営者クラブ、埼玉県



枕は広めの肩から支えるものが良い。月経になると、体温が上がり眠れないことがある。

アルコールに頼って睡眠をとるのは良くない、利尿作用があり、浅い眠りになる。

入浴後1時間で体温が下がるので、眠りやすい。なるだけ、寝る前はスマホを見ない。ブルーライトカットシートを利用する。

テレワークや、外出を控える生活で、ストレスの解消の仕方、時間管理を自身でコントロールしなければならなくなります。どうしてもオーバーワークになる経営者の方が多いのではないのでしょうか？私自身も、日常を見直す良い機会となりました。



埼玉県女性経営者支援セミナー

演題 埼玉の特産品 狭山茶の新たなステージ ～狭山茶を通して地域を知る～

講師 的場園製茶工場 的場龍太郎氏

講師は、埼玉県入間市で狭山茶の製造を行っている創業 75 年の的場園製茶工場 4 代目、的場龍太郎氏。お茶を淹れる実演まであり、興味深いお話を聞かせていただきました。



狭山茶とは、埼玉県南西部と東京西部に広がる狭山丘陵で作られたお茶で、最大生産地は入間市（全体の 60%）だそうです。狭山市で作られているから狭山茶ではないのです。狭山茶の最大の特徴としては、「自園・自製・自販」。自分で畑を持って茶葉をつくり、自分で工場を持って製造して、小売店と販路を持っていて、自分で販売するスタイルの農家さんが多いです。静岡、鹿児島などでは、分業化されているのが普通だそうです。



お茶を淹れる際は、濃さが均等になるように、回し注ぎをし、最後にお茶の旨みが凝縮されているそうで、お茶は最後の 1 滴まで入れることがコツだそうです。

日時 令和 3 年 9 月 21 日（火） 15:30 ～ 17:00

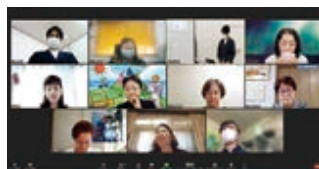
場所 新都心ビジネス交流プラザ 4F

会議室、Zoom

何が自分にできるのかを自分で考え、的場氏自身、お茶を全く知らない人間なので、新しいことを進めることの必要性を感じたそうです。的場園として、実際の活動としては：



1. 異分野へ進出し、新商品の開発。2. 利益率向上・労働人口低下に向け、省力化するための設備投資・技術革新。3. 日本茶への再認識をしてもらう活動。裾野を広げるための活動が挙げられ、この 3 点に力を入れてきたと。また、スムーズな事業承継を行うために、毎朝 30 分義父とお茶を飲み、親世代とのコミュニケーションとるようにし、父親世代に限らず、地域、会社との連絡を密にとり、事業承継をしていきたいと熱く語ってらっしゃいました。



関東図書株式会社 相木明子

川口オートレース場視察研修

冒頭の奥ノ木川口市長からのフレンドリーな挨拶から始まり、場は和やかな雰囲気になっていました。川口オートレース場のロイヤルルームで、快適な空間で、オートレースを観戦するという、普段では味わえない経験をさせていただきました。

初めてオートレースを観戦する方も多く、川口市経済部産業振興課課長の水沼弘実様からマークシートの記入の仕方や、新聞の見方などを手取り足取り丁寧に教えていただきました。舞台は 1 週 500 メートルのアスファルトのオーバルコース。白熱したレースが繰り広げられていました。私たちは、3 レースに投票・参加し、指導のおかげで、見事、的中者が続出しました！

盛会のうちに視察が終了し、貴重な体験ができたと共に、視察参加者へは、記念グッズもいただきました。

日時 12 月 22 日（水） 15:00 ～ 17:00

場所 川口オートレース場



関東図書株式会社 相木明子

女性経営者支援セミナー

日時 令和3年8月17日(火) 15:00～17:00
場所 新都心ビジネス交流プラザ 4F 会議室、Zoom
主催 サイタマ・レディース経営者クラブ

演題 コロナ禍を生き抜く企業のPRブランディング

講師 埼玉県よろず支援拠点 コーディネーター 齊藤哲也氏



全国にあるよろず支援拠点で唯一、PRプランナーの資格をお持ちの齊藤氏にPRについての講演をしていただきました。

「良いものを売っていれば売れる時代は終わり、知名度(PR)×評判(ブランド力)がますます重要になる時代になってきています。」ブランドとは、旗印で、顧客の頭の中に生まれるもの。接触印象の積み重ねである。いかに印象に残るか、これが重要と。

ブランディングの3ステップ:

Step 1…価値を創る(強み)、Step 2…とんがりを創る(差別化)、Step 3…とんがりを魅せる(広報PR)

効果的なPRの3ステップ:

Step 1…己を知り、主張を明確にする、Step 2…相手(社会)の関心を知る、Step 3…両者の接点を探し、伝達手段を工夫する

自分の主張と社会の関心を重なる部分が鍵! 主語を変えると違う世界が見えてくる。伝えたいことを、聞きたいことに翻訳して伝えることが大事。戦略PRの鍵は、マスコミ、クチコミ、お墨付きの活用。と説きます。

ぜひ、自分の事業も見直して、ブランディング・PR活動をしていきたいと思いました。

関東図書株式会社 相木明子

埼玉ウーマンズカフェ

演題 お金をかけずにスキマを狙う女性ならではのデジタル対応 ～デジタルをすぐに使える武器にしよう!～

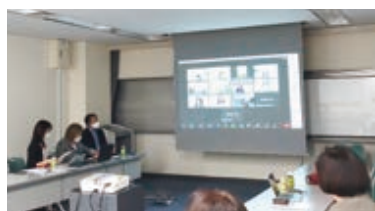
講師 一般社団法人 AI・IoT 普及推進委員会 代表理事兼事務局長 阿部 満氏

武蔵野銀行との共催の事業、「埼玉ウーマンズカフェ」に参加しました。最近よく聞くようになった「DX」についてのお話と解説があり、意味を調べると
1, デジタル技術を浸透させることで人々の生活をより良いものへと変革すること
2, 既存の価値観や枠組みを根底から覆すような革新的なイノベーションをもたらすもの

と説明がありました。

講師の阿部先生は女性ならではのスキマ戦略・お金をかけないツールの紹介 また女性ならではのデジタル対応例について、講演くださいました。

特に0円にしてマーケットを取る戦略や中小企業にとってはセオリーと呼ばれるニッチ戦略については興味深くしかもそういった戦略は女性が向いているという事はとても素晴らしい!と感じました。



無料で使える、ホームページツール、ネット販売ツール、CRM ツール、そして私たちが良く

日時 令和3年10月19日(火) 15:00～17:00
場所 zoom、ソニックシティ
主催 サイタマ・レディース経営者クラブ、武蔵野銀行
後援 (埼玉県、埼玉県中小企業同友会(ファミ)、(公財)埼玉県産業振興公社(創業・ベンチャー支援センターサイタマ)、さいたま商工会議所(女性起業家ネットワーク CCS))

知っている ZOOM やチャットツールなど1つずつ丁寧に解説いただき、「経営するにあたりニッチなお客様の



困りごとを考える」のに活躍するツールと教えてもらいました。更に社内のコスト削減ツールも紹介いただきました。スマホ対応も可能なものもあり、これなら全く初心者の私もチャレンジできると思いました。

最後に女性ならではのデジタル対応事例についても紹介があり、講座が終わるころには私も出来そうな気がしました。コロナ禍での新しいチャレンジ、早速始めたいと思います。

セレモニーサロン 清水真理

令和 3 年度定期総会

日時 令和 3 年 6 月 1 日 (火) 15:00 ~ 16:00
場所 プリランテ武蔵野 エメラルド A

6 月 1 日 (火) に、令和 3 年度総会が行われました。昨年は新型コロナウイルスの影響により書面での開催になりましたが、今年は、会場と Zoom のハイブリットで盛大に開催することができました。議長に知久会長が選任され、各事案について慎重な審議の下、事案は全て可決されました。新会長には、栗田新会長が就

任されました。

大野知事もお見えになり、ご挨拶をいただきました。また、この度で退任されました知久会長、雪山相談役、増井相談役（当日ご欠席）に、会員より感謝の心を込めまして花束を贈呈いたしました。

関東図書株式会社 相木明子



埼玉県女性経営者支援セミナー

サイタマ・レディース経営者クラブ記念講演会

演題 「中小企業が知っておきたいアフターコロナを見据えた雇用政策について」

講師 埼玉労働局長 増田嗣郎氏

緊急事態宣言が 9 都道府県で、6 月 20 日まで再延期となりました。埼玉でも蔓延防止措置が継続中ですが、会場では感染対策を万全にし、ZOOM での参加も出来るセミナーとなりました。新型コロナウイルス感染症に対する労働環境への配慮は、2 年前の発生時には、正体不明のウイルス対応に苦慮し、そして、未だ先の見えない状態です。

当会の栗田会長は、挨拶の冒頭「最優先は、雇用の維持である。」と述べています。大切な、社員を守る為にも、最新の雇用政策を知る良い機会となりました。

1 ~ 3 月の GDP が、前期比年率 5.1 % 減と、年度下げ幅はリーマンショック時を上回り戦後最悪をマークしているにもかかわらず、今回セミナーの資料で示された、有効求人倍率と完全失業率の推移では、2021 年 3 月はやや回復し、埼玉県の有効求人倍率は、0.99 倍とあり、これは、企業努力と雇用調整助成金が功を奏していると思われます。(リーマンショック後は 0.38 倍)

再就職支援には、ハロートレーニングが開設されて、就職氷河期世代に向けても別枠で支援のプラットフォームが、様々な団体と連携し支援が行われています。

日時 令和 3 年 6 月 1 日 16:00 ~ 17:00
場所 プリランテ武蔵野 2F エメラルド A、Zoom
主催 サイタマ・レディース経営者クラブ、埼玉県

働き方改革について、多くの政策をご説明いただきましたが、ポイントは、「働く方の置かれた事情に応じて、多様な働き方を選択できる社会を実現することで、成長と分配の好循環を構築し、働く人ひとりひとりが、より良い将来の展望を持てるようにすることを目指す。」とのことでした。埼玉労働局長による、ベストプラクティス企業への職場訪問のお話は、具体的事例がたくさんあり、さっそく採用してみたいという意見も上がりました。

埼玉労働局の全体の動きと雇用政策の流れを俯瞰的に学ぶことができました。



川合運輸株式会社 川合恵子

埼玉県産業労働部×サイタマ・レディース経営者クラブ 交流会

第1部 演題 「埼玉県の産業労働施策（ポストコロナ対応）と女性の活躍について」

講師 埼玉県産業労働部産業支援課課長 近藤一幸氏

第2部 懇談会

参加 埼玉県産業労働部長 坂東博之氏 埼玉県産業労働部産業支援課課長 近藤一幸氏

令和4年1月18日、埼玉県産業労働部×サイタマ・レディース経営者クラブの交流会が行われました。



普段お聞きする事のできない、埼玉県の産業労働施策（ポストコロナ対応）と女性の活躍についてのお話です。

1. 埼玉県の産業労働の概要では

- ①経済と雇用状況
- ②社会変化に対応した施策展開
- ③埼玉県の産業労働関連の計画・条例

2. 県内企業の経営力向上では、経営革新計画承認制度について。

3. 新しい生活様式を見据えた社会経済活動の活性化に向けた支援では、

- ①事業再構築等に取り組む中小企業への支援
- ②キャッシュレス決済の導入に取り組む商店街への支援
- ③原材料価格の高騰に対応した金融支援
- ④県内中小企業の為のデジタル人材育成スタートアップ事業

4. 女性活躍の推進では

- ①女性の「働く」を応援するワンストップサイトの開設
- ②女性キャリアセンターでのワンストップ支援
- ③男女ともに働きやすい職場作り
- ④男性育児休業の取得促進

日時 令和4年1月18日 15:00～17:00
場所 さいたま新都心ビジネス交流プラザ4F 会議室、Zoom
主催 サイタマ・レディース経営者クラブ



⑤「With You さいたま」によるサポート

上記のお話でしたが、申し訳ない事に、埼玉県がこんなに政策を打ち出しているにも関わらず、全く知りませんでした…。

交流会に出られた皆様は、如何でしょうか。私は、普段の業務に追われ、周りに目が向いていなかった事に気づき、深く反省させられ、改めて、政策と自社を見直し、今後に生かして行こうと思います。

このように、気づきのある交流会は、サイタマ・レディース経営者クラブならではの物ではないでしょうか。



株式会社生いきき 柳寿美恵

知事表敬訪問

埼玉県大野知事を、会長をはじめ計11名で訪問してまいりました。



新型コロナウイルス感染症対策事業のうち、医療従事者や医療機関の活動支援など医療提供体制の整備を目的とした事業への支援として10万円を当クラブより寄付してまいりました。ま

日時 令和3年10月19日（火） 11:40～
場所 埼玉県庁本庁舎2F 庁議室

た、昨年から続く新型コロナウイルス感染拡大のなか、会社等の運営実態を把握し、情報を共有するため、当会員向けアンケート実施いたしました。その結果を知事へご報告してまいりました。



関東図書株式会社 相木明子

～埼玉を女性起業家の街に～

SAITAMA Smile Women ピッチ 最終審査会

2021年12月4日（土）、第6回 SAITAMA Smile Women ピッチ最終審査会が行われました。本大会は埼玉県が主催する、国内外で活躍する女性起業家を輩出することを目的とした女性のためのビジネスプランコンテストです。共催である当会からも栗田美和子会長・小松君恵副会長（埼玉中小企業家同友会会長）が最終審査会の審査員を務めました。過去最大の応募数から一次・二次審査を経て6名がファイナリストに選ばれ、最終審査会に臨みました。当日はどのファイナリストも思いのこもった熱いプ



埼玉県産業労働部長による開会の挨拶

の応募数から一次・二次審査を経て6名がファイナリストに選ばれ、最終審査会に臨みました。当日はどのファイナリストも思いのこもった熱いプ

【開催概要】

日時 令和3年12月4日（土） 13:30～16:05

会場 大宮ソニックシティ 第一展示場

主催 埼玉県 公益財団法人埼玉県産業振興公社

共催 公益財団法人埼玉県産業文化センター、埼玉中小企業家同友会 女性経営者クラブ・ファム、サイタマ・レディース経営者クラブ、一般社団法人埼玉県商工会議所連合会、埼玉県商工会連合会、一般社団法人埼玉ニュービジネス協議会

レゼンテーションで、審査員からも多くの質問が飛び、盛り上がりを見せました。

審査結果は以下の通りです。

●最優秀賞…田島由衣香氏（アトリエつむぎ 川越事務所代表）

「自分史アルバム作成サービス “きおくあつめブック”」

伝えたい・残したい・忘れたくない、人生の記憶を懐かしい写真や家系図などと一緒に1冊にまとめるサービス。孫世代まで家族みんなで楽しむことができる、新しい自分史を提案。

●優秀賞…村田里依氏（株式会社 Tao Corporation 代表取締役）

「抗がん剤治療等により、脱毛や薄毛になった方に対し、治療しながら仕事を継続できる、スーツに似合うケア帽の販売。」

●ビジネスアイデア賞…吉田葵氏（Body Make Kitchen NIKU NIKU 代表）

「元サッカー選手プレゼンツ！キッチンカーで“からだづくりメシ”」

●ソーシャルビジネス賞…田中れいか氏（tasukeai 代表）

「寄付マッチングサービス “ナカソラ”」

●審査員特別賞・オーディエンス賞…島野僚子氏（株式会社 島野造園 専務取締役）

「医福食農連携 地域の健康を支える “緑育けんこうステーション”」

●審査員特別賞…サカル祥子氏（合同会社十色 代表）

「唐辛子でSDGsを実践する “十色とうがらしファーム”」



～最優秀賞受賞 アトリエつむぎ 田島由衣香より～

これまで自分史作成サービスは高価でデザインも制約があり、広がりがありませんでした。私は、誰もが気軽に大切な人の人生を残すことができる楽しいサービスがあったらいいのに、という自分の思いから開業しました。開業直後の出場でしたが、駆け出しの私がこのように素晴らしい賞をいただけたのは、先輩方からのアドバイスがあったからです。今後もサイタマ・レディース経営者クラブの先輩方から沢山のことを学ばせていただき、自社の成長と、会への貢献をしていけるよう邁進してまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



アトリエつむぎ 田島由衣香

埼玉県女性経営者支援セミナー

日時 令和4年3月15日(火) 13:30～14:30
場所 新都心ビジネス交流プラザ4F 会議室、Zoom

コロナ禍の今 歩みを止めず挑み続ける ～私たちの新たな取り組み ビジネスプラン発表会～

“重度心身障害者訪問カレッジへの挑戦”

講師 (株) 生きいき 代表取締役 柳寿美恵氏

「人はいくつになっても学び成長し続ける権利がある。それは、重度の障害というハンデを背負っていても同じだと思う。」という柳さんの言葉に心打たれました。

出産の際へその緒の動脈が切断され脳に酸素が送らず脳死に近い状態で生まれた重度障碍児の西村帆花さんとの出会いが、その思いをより強くしたと思いました。

帆花さんのように重度の障害を持つ児童は、医療ケア児と呼ばれ、義務教育である中学までは学ぶ機会を与えられている。柳さんは、その中学を卒業した後も

学び続けられる訪問カレッジに挑戦している。この取り組みの意義は大きいと思います。それだけに、ボランティアではなくビジネスとして利益確保をし持続すべきビジネスだと思いました。



“きおくあつめブック”

講師 アトリエつむぎ 川越事務所代表 田島由衣香氏

大好きだったおじいちゃんとおばあちゃんの死によって、田島さんはどれだけおじいちゃんとおばあちゃんの事を知っていたのか？という疑問に突き当たったといいます。

そこで、生前のおじいちゃんとおばあちゃんを知っている方々の記憶を丁寧に拾い集め一冊の本にまとめたそうです。その本を読み返すたびにおじいちゃんとおばあちゃんとの思い出が鮮明に蘇るそうです。人はいつかは永久の別れの時を迎えます。私にも高齢の母

がいます。母との別れが来てしまった時にこの本があれば、どれだけなぐさめられるのかと思います。このビジネスを応援したいと思いました。



“美しさを残す” 二人のカメリア舞踏会～ビデオ制作～” 伝統を引き継ぐ着物・帯ドレスの作成

講師 (有) ダイアナプログレス 代表取締役 椿妙子氏

椿さんも田島さん同様に、大切なお母さまを病で亡くされ失意の時に、生前お母さまが大好きだった社交ダンスやカラオケを楽しむ笑顔のお母さまの姿が残っていたら、どれだけなぐさめられるかと思い、この企画を考えたそうです。いつまでも美しく健康で生き生きと輝く姿を映像に残せたら素晴らしいことだと思いました。

日本には金糸銀糸を使った素晴らしい帯や着物が、

着用される機会を年々失い行き場を失っているという現状があります。日本古来の着物や帯をドレスにリフォームし有効利用する取り組みも高く評価されています。



埼玉県女性経営者支援セミナー

埼玉大学×サイタマ・レディース経営者クラブ合同授業

授業名 ダイバーシティ論入門

テーマ 「経営活動」とダイバーシティ

講師 埼玉大学 ダイバーシティ推進室 准教授 幅崎麻紀子氏

今年で5回目となるこのセミナーに参加して、何よりも感じたのは、学生の皆さんの新鮮な視点です。私自身は2回目の参加ですが、前回よりもこの「新鮮な視点」を強く感じたのは、恐らく他のサイタマ・レディースの皆さんも同様と思われます。

はじめに、昨年と同様にハイブリッド方式で行われた授業は80分授業2コマで、学生の皆さんと当クラブ会員の参加により、担当の幅崎准教授の進行で始まりました。初めに株式会社アイエフラッシュ代表取締役社長 南まゆ子氏、次に司法書士事務所 所長 知久公子氏らによる「採用される側とされる側で起こるミスマッチ」をテーマに講演が行われました。多様な働き方が求められる時代だからこそ起こる、入社してからのお互いの「こんなはずじゃなかった!」について、若手経営者、ベテラン経営者、それぞれから事例を入れてのお話を聞かせていただきました。

次に、経営者と「社員の温度差って何?今の時代に求められる社内関係を徹底討論!」と題し、①皆さんが求めている理想の職場とは?②今の時代が求めている、経営者との関係は何か?③多様な社員が集まる場として、会社を運営するために必要な事柄の三つの課題について、小グループに分かれて討論しました。

私は、第5グループの討論に参加しました。まず初めに、参加された学生の一人から、ある疑問が出されました。それは、司法書士事務所代表である知久公子さんの講演内容のある部分についてです。知久さんは、少し年齢が高く、司法書士として試験に合格したものの、年齢の関係で就職困難の方を採用され、一人前の司法書士として独立できるよう、時間をかけて育てるおつもりであったと思います。しかし、その採用された男性は指導に従わず、勝手な行動や判断、書類作成の不備などが多く、繰り返し指導を継続している状況であったと話されていました。ある日、来客の相談を受け対応をしていたが、知久さんに判断を仰ぐことなく独自の判断により、誤った教示をしたあげく、どうしたら良いのか狼狽していたとのことでした。その彼

日時 令和3年11月12日(金) 13:30～16:10
場所 埼玉大学、Zoom



に「自分が起こした誤教示だから、自分で謝罪して訂正しなさい」と助言・指導されたという経験を話されたのです。

疑問を呈した学生の方は、まず、自分がアルバイト先での経験から、そのような場合は上司が対応して収束し、その上司に敬意を抱いたが、知久さんの場合は如何なのだろうという疑問でした。この疑問こそ雇用される立場の相違から生じるものだと思います。

それは社員とアルバイトという立場の相違であり、自ずと責任の度合が異なり、また、自らも営業利益が求められるのが社員だからではないでしょうか。この違いに気付いて欲しいと思いながら終わりの時間が迫りました。

これから学生の皆さんは社会人となって様々な疑問に対面していくことになります。しかし、この疑問を持つ姿勢は忘れないでほしいと願うばかりです。まとめの発表をする学生の方を決めていなかったのですが、間際に僕がやりますと積極的に言って下さった学生の方に感謝致します。

思いもよらない疑問を提示され、良い討論ができました。また、討論の経緯のなかで、学生の方々の視点の新鮮なことに、刺激を受けたセミナーでした。学生の皆さん、幅崎准教授に感謝申し上げます。

埼玉西濃運輸㈱ 顧問 澤登真珠枝

委員会活動紹介

*掲載されている委員会のメンバーは、令和3年度のものです。

サイタマ・レディース経営者クラブでは、会長・副会長・相談役をはじめ、各種委員会を設け、活動を行っています。全会員が、それぞれ各委員会等へ所属し、委員会を基盤とし、会の活動を作り上げています。今回、その活動の様子が分かるよう、各委員会等よりその担当業務・活動内容・新しい年度へ向けたテーマ等をご紹介します。ぜひ、皆様も、より一層の委員会活動へのご理解・ご協力をお願いします。

▶ 会長、副会長、相談役

会長：栗田美和子

副会長：小松君恵、原恵美子、土橋智恵

常任相談役：知久公子

名誉相談役：増井千恵子、雪山光恵

＜今年度テーマ＞

地域になくてはならない企業をつくりましょう

＜今年度の抱負＞

- ・会員が入っていてよかったと思える会に
- ・会員が活躍する会に
- ・各企業が地域と従業員にあってよかったと思われる企業に高める

＜担当業務＞

会長

- ・全ての任の責任をとる

副会長

- ・役員会の議事を総務委員会と調整し、更に会長・委員長と調整し、企画進行し、司会を務める
- ・副会長毎に、分担する委員会を割り振り、それぞれが担当する委員会の活動がスムーズに進行していくように調整、補佐

常任相談役・名誉相談役

- ・経験豊かな見識を生かし、必要に応じて会長、副会長及び会への助言をし、全体の進行が円滑に進むよう調整、補佐



(写真左から) 土橋副会長、原副会長、知久常任相談役、雪山名誉相談役、栗田会長、小松副会長、増井名誉相談役

▶ 企画交流委員会

＜メンバー＞ 小松副会長、○伊勢田妙華、井野和子、小菅なみ、齋藤眞澄、○杉田栄子、関本せつ、田島由衣香、椿妙子、日向美津江、平田瑞枝、◎町田明美、丸山幸子、山田喜子、吉野郁恵



デリモ訪問の様子

＜今年度テーマ＞ 「結ぶ・つながる」

＜今年度の抱負＞

コロナ禍にあってリアル開催が困難な場面も多々あ

りますが、感染防止に充分配慮し、サイタマ・レディース経営者クラブ会員の絆を結び、会員間の活発な交流の場を提供できるよう企画運営してまいります。

＜担当業務＞

暑気払い・忘年会・研修旅行・会員企業訪問等の企画運営、埼玉ウーマンピッチへの協力

＜活動紹介＞

- ・3月 ミニセミナー開催
コロナ禍の今、歩みを止めず挑み続ける～私たちの新たな取り組み ビジネスプラン発表会～
- ・5月 会社訪問
株式会社デリモ ～従業員の力を引き出したいと取り組む仕組み作り株式会社デリモの挑戦～

▶ 会員組織委員会

＜メンバー＞ 小松副会長、◎吉田きく江、○諸井佳子、○三角 恵、井上裕子、大野夏美、小野寺幸子、佐藤初恵、シャムレツフェル公子、名苗このみ、松島香代子



＜今年度テーマ＞

「明るい未来への一步を全員参加で」

＜今年度の抱負＞

会員数 100 名を目標に増員計画

埼玉県内の女性経営者の方々への入会アプローチ

新入会員の方々とのコミュニケーションツールを増やす

＜担当業務・活動紹介＞

①入会届・退会届の手続き

②会員名簿管理

③会員手帳発行 2 年に 1 回

④新会員と会員相互の親睦会の実施

▶ 研修委員会



＜メンバー＞

原副会長、◎清水真理、

○近藤美恵子、

○南まゆ子、久慈須美子、

福永正子、杉岡真紀、

黒川玲子、荻原ちとせ

＜今年度テーマ＞

『温故知新』～先人から学ぼう！そして次の時代に繋げよう～

＜今年度の抱負＞

来年度の 35 周年の講演会が控えております。テーマに沿いながら、「会員の方が参加したい！」「参加して

良かった！」と思える講演会やセミナーになるように原副会長はじめ、委員会メンバーと力を合わせて運営していきたいです。

＜担当業務・活動紹介＞

大きなイベントである総会・新春講演会の講師選定と当日の運営。また、年に何回か担当するセミナーの講師選定と当日の運営。月に 1 回程度、委員会を開催しています。今年度のテーマにもある温故知新で先輩経営者の方から学んだり、コロナ禍でもチャレンジすることをメインにセミナーを計画しています。9 月には、大宮氷川神社の権宮司様、来年 2 月には、アイリスオーヤマの大山会長の講演を予定しています。ぜひ、皆様ご参加ください。

▶ 総務委員会

＜メンバー＞ 原副会長、大野洋子、◎澤登真珠枝、下村信子、竹ノ谷裕子、中井利花、根本純子、増井まゆみ、○松川晃代、○渡部通子 ※五十音順 敬称略



川口市長を表敬訪問



昨年 3 月 浦和競馬視察研修
中央の花束を持つ渡辺管理者（当時）

＜今年度テーマ＞

「サイタマ・レディース経営者クラブの基盤整備の充実と円滑な運営」

＜今年度の抱負＞

令和 4 年度に創立 35 周年を迎える当クラブは、時代背景の変遷とともに会則、慶弔規程等の見直しが必要とされている。そのため、各種規則、規程を改正し、新たな希望を持って次代に継承できる基盤整備の充実を図る。

＜担当業務・活動紹介＞

平素は役員会、総会、懇談会等の運営に当たるほか、昨年 3 月には浦和競馬、12 月には川口オートレースという公営競技施設の視察研修を担当、事前実査として増井千恵子名誉相談役ほか会員とともに浦和競馬副管理者（現知事特別秘書渡辺充様）、また、川口市長（奥ノ木信夫様）を表敬訪問しました。

▶ 地域交流委員会

＜メンバー＞ 土橋副会長、◎大原佳子、○小林彩、○柳寿美恵、兼杉文子、市川淳子、岩見真里子、羽田しげみ、栗原恵子、高谷志穂



日本薬科大学見学にて

＜今年度テーマ＞「SDG sを中心に健康経営を考える」

＜今年度の抱負＞

役員だけでなく、会員の方が運営に参加していただけるセミナーを開くことで、コミュニケーションが取れ、会の運営が良くなると共に、産学連携では、会員の会社が実践で取り入れる事が出来るものを提案したいと思っています。

＜担当業務・活動紹介＞

地域交流委員会は、当クラブと他団体（銀行、大学、官庁等）との交流を進めて特徴あるセミナーの開催を実施しています。特に今期は産学連携で埼玉大学、日本薬科大学とのセミナー開催を考えています。

▶ 広報委員会

＜メンバー＞

土橋副会長、◎相木明子、○小川京子、○石川眞梨子、川合恵子、河野律子、西山富由紀、荒井保子、伊藤康子、久賀きよ江、山口恵美子



＜今年度テーマ＞

発信！ 発進！ 2.0 - PR × TECH -

＜今年度の抱負＞

新しいテクノロジー等を活用し、新たな次元へと発進していく当クラブの良さを発信。また、広報委員発のセミナーを通して、新しい形の情報発信方法あり方・DX等について学ぶ機会を設けていきたいと思っています。

＜担当業務・活動紹介＞

当クラブの活動・魅力等を会内外へ広報

- 広報紙、記念誌等の発行・WEB サイト管理
- Zoom の管理・運営

新入会員紹介



小林 榮子

株式会社ヤングトラスト
代表取締役

事業紹介 地球上の全ての物の健康をテーマに「超磁場活水器」を製造・販売しています。

会での抱負 人との交流が不得手な自分なので、会員の皆さんと仲良くなれることを願っています。



高谷 志穂

ブリッツタイム株式会社

事業紹介 TV、舞台美術セット制作、進行、施工を行っております。舞台の衣装や小道具の手配も可能です。

会での抱負 組織の運営に女性ならではの感性や様々な情報を共有させて頂きまして、地域に根付いた企業となるために皆様と一緒に学んでいきたいと考えております。よろしくお願いいたします。



関本 せつ

有限会社 若竹
代表取締役

事業紹介 川越市でアパート、マンションの賃貸業を営んでいます。

会での抱負 異業種の女性経営者の諸先輩のお話を拝聴させて頂いたり、セミナーなどにも参加させていただき、自身を高め安定した経営を確立したい。



田島 由衣香

アトリエつむぎ
川越事務所代表

事業紹介 家族皆が楽しく眺められる自分史「きおくあつめブック」の作成 / 印刷物全般のデザイン

会での抱負 目の前のことに全力で取り組み、会に貢献していきます。そして先輩方から沢山のことを学ばせていただき、自社と共に成長してまいります。

今年度の出来事 | 2021.4 ~ 2022.3

2021

- 4月
 - ・全国で初めてのまん延防止等重点措置が適応
 - ・新型コロナウイルスワクチンの優先接種が始まる
 - ・今年度初の緊急事態宣言発令
- 5月
 - ・宮城沖で地震 最大震度 5 強
 - ・15 歳未満の子どもの数 1493 万人過去最少
 - ・緊急事態宣言 5 月末まで延長
- 6月
 - ・最高裁 夫婦同性を定める民法を合憲と判断
 - ・令和 3 年沖縄全戦没者追悼式
- 7月
 - ・東京五輪 無観客開催が決定
 - ・東京都へ 4 度目の緊急事態宣言発令
- 8月
 - ・第 103 回全国高校野球選手権大会開催
 - ・第 32 回夏季オリンピック東京大会
日本過去最多の 58 個のメダルを獲得
 - ・第 16 回夏季パラリンピック・東京大会が開幕
日本史上 2 番目に多い 51 個のメダルを獲得

- 9月
 - ・デジタル庁が発足
 - ・自民党総裁選の結果、岸田文雄が第 27 代総裁に選出
- 10月
 - ・岸田内閣が発足 ・眞子さま、小室圭さん結婚
- 11月
 - ・藤井聡太、竜王奪取&最年少四冠に
 - ・国内で初めて新型コロナウイルス変異株「オミクロン株」が検出
- 12月
 - ・前沢友作、日本の民間人初、宇宙旅行を達成
 - ・コロナ飲み薬、国内初承認

2022

- 1月
 - ・脊髄損傷治療の為、iPS 細胞移植 臨床研究開始
 - ・トンガ海底火山噴火
- 2月
 - ・新型コロナウイルス国内感染者
累計で 300 万人超
 - ・第 24 回オリンピック冬季競技大会開幕
 - ・藤井聡太、史上最年少で 4 人目の五冠
- 3月
 - ・福島沖で地震 最大震度 6 強
 - ・ゼレンスキー大統領、日本の国会で演説

当クラブのウェブサイトを更新いたしました！

昨今、ウェブサイトは、会の活動を支えていくのに不可欠な要素となっています。より会員の皆様に当クラブのウェブサイトを活用していただくために、この度、リニューアルいたしました。皆様、ぜひご活用ください！

新しいサイトの特徴：

- ・セミナーへ参加申し込みがウェブ上からできるように。
- ・品よく女性らしさを保ちながら、時代に合わせたユニセックス的なデザインに。
- ・会員専用エリアもご用意し、今後よりこのエリアの内容を拡充していくことで、より会員になることへのメリットを享受できるように。
- ・活動情報も一か所にまとめることで、サイト構成の全体像を見えやすく。



<https://slkc.org/>



編集後記

私たちの日常に「リアル」が少しずつ戻ってきました。実際に会っての会合や食事会、スポーツ観戦などは興奮度が違い、やはり格別の嬉しさがあります。一方、ZOOM 会議やテレワークなど、オンラインを使えば移動時間なく仕事ができる便利さを知った私たちは、そこはもう後戻りすることはないでしょう。

数年先のことも予測できないくらい変化している今の時代。役所への申請は電子申請になり、押印は廃止。少し前

まではデラックスと読む人も多かったDX、デジタルトランスフォーメーションも身近なものとなってきました。この変化をピンチではなく、チャンスに変えていくには、やはり人と人とのつながりが大切なのではないのでしょうか。

今回の広報誌では、サイタマレディースの各委員会を紹介していますが、多くが「絆」「つながり」をテーマにあげているのが印象的でした。会員同士、つながりを大切にしながら、この変化の時代を乗り越えていきましょう。(小川)

■ 広報委員会 (令和 3 年度) …土橋 (担当副会長)、相木、小川、石川、川合、河野、西山、荒井、伊藤、久賀、山口 (敬称略)

【埼玉県連携窓口】 埼玉県産業労働部産業支援課 担当 鈴木

〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂 3-15-1 TEL 048-830-3903 FAX 048-830-4813

発行者 サイタマ・レディース経営者クラブ

会長 栗田美和子 ● 連絡担当課 埼玉県産業労働部産業支援課 電話 048-830-3903 ● 印刷 関東図書株式会社 電話 048-862-2901